

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
I	1	①	両親学級への男性の参加促進	9	廃止						こども家庭センター	健康推進課
I	1	①	料理教室への男性の参加促進	9	継続	公民館・地区センターが開催する料理教室への男性参加者がある。また、一部の公民館では男性を対象とした「男の料理教室」を開催している。	A:十分に達成され、成果が大きかった	公民館・地区センターにおいて「男の料理教室」等の開催日時の見直しや内容の充実を図った結果、参加者が増加した公民館もあった。	現状のまま継続	公民館・地区センターと連携しながら、今後も実施していく。	社会教育課	—
I	2	①	男女共同参画の地域づくり推進についての学習・研修会の開催	10	継続	・未来塾を計4回開催した。 (計66名参加) ・市職員向け研修会を実施した。 (計30名参加)	B:概ね達成され、成果があつた	未来塾については毎年度、テーマや会場を変えて事業を実施し、公民館事業とタイアップしているが、幅広い年代の参加者を集めるのに苦慮している。	改善しながら継続	類似の事業を行っている他市町村を参考にし、どんなテーマで開催したらより多くの市民の興味を引きくことができるか検討していく。	企画課	—
I	2	③	地域社会活動団体等におけるリーダーへの女性の進出促進に関する啓発	10	継続	国や県、関係機関の資料やHPから情報収集を行った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による収集が主となっている。	改善しながら継続	収集した情報について、情報紙やSNSに掲載するほか、未来塾で啓発を図れないかを検討する。	企画課	—
I	2	③	地域社会活動団体等における構成員の把握	10	継続	団体が属する各地区協議会で把握している。(公民館が窓口となり、各種団体(町内会も含む)の役員等について把握。)	A:十分に達成され、成果が大きかった	特になし	現状のまま継続	地区協議会との連携を強化し、今後も引き続き把握に努める。	社会教育課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
I	2	③	防災組織に係る女性リーダーの育成	10	継続	女性防火クラブの活動補助金100,000円を交付。 防災訓練・研修会・会議等参加11回 防火啓発活動参加2回	B:概ね達成され、成果があつた	女性防火クラブ会員数の減少が懸念される。	現状のまま継続	研修等の参加や防火啓発活動を実施するほか、女性防火クラブの加入促進に努める。	防災管理室	—
II	1	①	事業所及び就業者に対するパートタイム・有期雇用労働法等に関する周知、啓発	12	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	—
II	1	②	女性の職業意識、経済的自立に関する意識の啓発	12	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	—
II	2	①	事業所に対する働き方改革及び過労死防止等に関する周知、啓発、支援	15	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	—
II	2	②	仕事休もっ化計画に関する周知、啓発	15	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
II	2	③	男性職員の育児休業の取得促進	15	継続	配偶者の出産予定職員に対し、育児休業制度の説明及び取得希望を確認している。産後パパ育休も含めて5名が計8回取得した。(期間は4日～5か月程度)	B:概ね達成され、成果があつた	・男性が育児休業を取りやすい職場づくりが急務とされている。 ・組織全体でワーク・ライフ・バランスの支援に取り組むとともに、労働時間管理の改善が必要とされる。	改善しながら継続	引き続き、育児休業取得対象者に人事担当課が個別に制度説明を実施し、育児休業の取得率向上を目指している。また、育児と介護の休暇ハンドブックを作成し、職員及び所属長が育児休業を含め、各種休暇を取得しやすいよう、制度の周知を図る。	総務課	商工課
II	2	③	男性職員の育児休業の取得促進	15	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	総務課
II	2	④	事業所及び労働者に対する労働条件等の相談、支援に関する情報提供	15	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	—
II	3	①	女性の経営能力向上のための学習に関する情報提供	17	継続	性別を問わず、経営や財務の知識習得等のためのインキュベーションマネジャーによる創業セミナー・創業相談ルームを実施した。	B:概ね達成され、成果があつた	県等関係機関と連携し、受講者数は毎年、10名程度で維持されている。	現状のまま継続	継続実践するほか、セミナー受講生等の増加に向け、市報や市ホームページへの掲載を継続する。	商工課	—
II	3	②	家族経営協定に関する啓発、促進、女性の労働に対する適正評価についての働きかけ	17	継続	窓口において、家族経営協定の申請に関する相談に対して、制度の内容を説明し、情報提供を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	家族経営協定の認知度が低いため、協定を締結する農家の件数が増加しない。	現状のまま継続	農業経営に携わる家族に対し、協定を締結することで得られるメリットを、市ホームページ等で広く周知する。	農業委員会	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
Ⅲ	1	①	女性の政治参画に関する啓発	18	継続	国や県、関係機関の資料やHPから情報収集を行った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による収集が主となっている。	改善しながら継続	収集した情報について、情報紙やSNSに掲載するほか、未来塾等で女性の政治参画に関する啓発ができるか検討する。	企画課	—
Ⅲ	1	①	情報公開制度の周知と推進	18	継続	市広報(6月号)で情報公開制度の運用状況を公表した。	B:概ね達成され、成果があつた	・情報公開制度は、広報紙等で広く市民に周知している。	現状のまま継続	黒石市情報公開条例に基づき、市の広報紙等に掲載する。	総務課	—
Ⅲ	1	②	女性リーダー養成のための講座・研修会の充実	18	未実施	市独自の女性リーダー養成に特化した講座・研修会は行っていないが、県が実施している「あおもりウィメンズアカデミー」や「働く女性リーダーコース」についての周知を行った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	県やその他の機関が実施している事業を紹介している。	現状のまま継続	引き続き開催実績のある県や関係機関の実施する事業の周知を行う。	企画課	—
Ⅲ	1	②	男女共同参画に取り組む女性団体に対する実践活動を含めた育成支援	18	継続	市連合婦人会で実施する各種事業への支援を行った。	A:十分に達成され、成果が大きかった	父の日市長表敬訪問等の事業や他市の婦人会を招いて芸能祭を開催するなど様々な事業を展開している。	現状のまま継続	市連合婦人会と連携しながら、今後も引き続き実施していく。	社会教育課	企画課
Ⅲ	1	②	男女共同参画に取り組む女性団体に対する実践活動を含めた育成支援	18	継続	「男女共同参画をすすめる黒石ハーモニーの会」との共催事業を実施した。(未来塾内で1回実施)	B:概ね達成され、成果があつた	未来塾での共催事業では、20名が参加し、男女共同及び同団体への理解を深めた。	改善しながら継続	名称や講座内容、周知方法を工夫、改善しながら継続していく。	企画課	社会教育課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
Ⅲ	1	③	県等関係機関への人材情報提供	18	継続	県（青少年・男女共同参画課）で実施しているあおもり女性人材バンクの登録候補者について府内に照会し、候補者の掘り起こしを行うとともに、利用周知を図った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	候補者については府内に照会したが、新規登録者はなかった。	現状のまま継続	今後も新規登録候補者の掘り起こしに努める。	企画課	—
Ⅲ	2	①	審議会等委員への女性の積極的な登用促進に関する働きかけ	20	継続	市が発行しているみらい通信（9月号）において登用率を公表し、登用促進を働きかけた。	A:十分に達成され、成果が大きかった	市審議会等委員に占める女性の割合について、毎年調査を行っている。目標数値30%に向けて、徐々に増加している。（R6：25.4%）	改善しながら継続	女性委員の積極的な登用促進に努めるように、府内の各部署に対して働きかける。	企画課	—
Ⅲ	2	①	行政委員会、審議会等への女性登用率の定期的調査と公表	20	継続	毎年4月1日現在の状況について各課に照会し、県を通じて国へ回答し、見える化マップに数値を掲載している。また、市HPで指標調査票を掲載し、女性登用率を公表している。	B:概ね達成され、成果があつた	毎年調査を行っている。徐々に推進プランで定められている目標数値に近づいている。	現状のまま継続	今後も調査を継続し、情報の公表に努める。	企画課	—
Ⅲ	2	②	募集・採用・昇任などにおける男女平等の徹底	20	継続	・令和6年度新採用職員（中途採用含む）16人中、女性6人で37.5% ・管理職36人中、女性4人で11.1%（R6.4.1） ・課長補佐及び主幹級56人中、24人で42.9%（R6.4.1） ※黒石病院を除く	B:概ね達成され、成果があつた	・市の管理職に占める女性職員の割合について、R7年までに10%を目指しているが、R2以後目標値を達成している。（R7.4.1は15.8%） ・女性職員に対し、OJTや異動を通じて、昇任・昇格に伴い必要となるスキルを習得させる必要がある。	改善しながら継続	R7.4.1課長補佐及び主幹級51人中24人で、47.1% 管理職候補となる、課長補佐級及び主幹級について女性職員の割合が50%に近付いている。引き続き女性役付職員の割合向上に向け、女性中堅職員の育成を積極的に行うために研修等の受講を促し、スキルアップに努めていく。	総務課	学校教育課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
Ⅲ	2	②	募集・採用・昇任などにおける男女平等の徹底	20	継続	会計年度任用職員 86人 うち男性27人 女性59人	A:十分に達成され、成果が大きかった	人事考査の際、業務上必要がある場合以外は男女であることを評価していない。	現状のまま継続	人事考査の際、業務上必要がある場合以外は男女であることを評価せず、今後も継続していく。	学校教育課	総務課
Ⅲ	2	②	市女性職員の研修会等への積極的な参加促進	20	継続	・男女の区別なく、研修への積極的な参加を庁内LANを通じて促している。	B:概ね達成され、成果があつた	女性の場合、産休や育休、家庭の事情により対象となる研修の受講が難しい場合もあるが、その場合は翌年度以降に受講させるなど、柔軟な対応をとっている。	現状のまま継続	今後も性別に限定せず、様々な研修への積極的な参加を呼び掛けていく。	総務課	—
Ⅲ	2	②	市女性職員の管理職登用率等の定期的調査と公表	20	継続	毎年4月1日現在の状況について各課に照会し、県を通じて国へ回答し、見える化マップに数値を掲載している。 また、市HPで指標調査票を掲載し、女性管理職登用率を公表している。	B:概ね達成され、成果があつた	毎年調査を行っている。徐々に推進プランで定められている目標数値に近づいている。	現状のまま継続	総務課職員係と連携し、引き続き市HPなどでの公表に努める。	企画課	—
Ⅲ	2	②	事業主に対する女性の管理職への登用促進に関する働きかけ	20	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	企画課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
Ⅲ	2	②	事業主に対する女性の管理職への登用促進に関する働きかけ	20	継続	国や県、関係機関の資料やHPから情報収集を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による収集が主となっている。	現状のまま継続	雇用労働者の福祉に関することを所管している商工課と情報を共有し、引き続き啓発に努める。	企画課	商工課
Ⅲ	2	②	女性の職域の拡大に関する啓発の促進	20	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	企画課
Ⅲ	2	②	女性の職域の拡大に関する啓発の促進	20	継続	国や県、関係機関の資料やHPから情報収集を行った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による収集が主となっている。	改善しながら継続	収集した情報について、情報紙やSNSでの掲載のほか、未来塾を通じて啓発を図れないか検討する。	企画課	商工課
Ⅲ	2	③	ポジティブ・アクション（積極的格差改善措置）に対する啓発	20	継続	国や県、関係機関の資料やHPから情報収集を行った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による収集が主となっている。	改善しながら継続	収集した情報について、情報紙やSNSでの掲載のほか、未来塾で啓発を図れないかを検討する。	企画課	—
IV	1	①	保育園・児童館等の整備、充実	24	継続	保育所4か所、認定こども園12か所、放課後児童クラブ11か所。	A:十分に達成され、成果が大きかった	令和7年度から1保育所が認定こども園へ移行。放課後児童クラブの利用定員及び配置職員の適正化に取り組む。	改善しながら継続	保育所は、認定こども園への移行期なので円滑に進むよう支援する。 放課後児童クラブは、利用定員及び職員配置の適正化に計画的に取り組む。	子育て支援課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	1	①	市民の要請に応じた多様な保育事業の充実	24	継続	延長保育、一時預かり、病後児保育、休日保育、地域子育て支援拠点の各事業実施。	A:十分に達成され、成果が大きかった	市内教育・保育施設で適正に実施されている。	現状のまま継続	実施可能な施設と財源を考慮し継続して充実を図る。	子育て支援課	—
IV	1	①	児虐待対策等の研修会への職員の参加促進	24	継続	県主催の研修に参加している。	A:十分に達成され、成果が大きかった	研修に積極的に参加し、職員の知識向上に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	—
IV	1	①	保育料負担の軽減	24	継続	国基準額の軽減に加え、市独自の施策として世帯3人目以降3歳未満児の保育料を無料化	A:十分に達成され、成果が大きかった	児童教育保育無償化の対象外部分についても独自施策として一部の児童の保育料を無料としている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	子育て支援課	—
IV	1	②	小・中学校における学校給食の推進	24	継続	中学校の完全給食実施のため、給食調理場の建設、調理用備品等の購入を行った。	A:十分に達成され、成果が大きかった	黒石中学校の給食調理場で調理した給食を中郷中学校に配達する方式で、中学校の完全給食を実施している。	現状のまま継続	引き続き安全・安心な学校給食を提供していく。	学校教育課	—
IV	1	③	地域子育て支援センターの整備	24	継続	市内保育所4か所で実施のほか、週2回スポーツカルイン黒石で子育てひろば開催。また、不定期で黒石市役所わのまちセンターでも実施。	A:十分に達成され、成果が大きかった	利用の多いスポーツカルイン黒石での事業の充実を図るほか、4施設とわのまちセンターの周知に努め、施設機能の稼働を充実を図っている。	現状のまま継続	LINE、インスタグラム等SNSを活用し継続して実施する。実施場所については検討する必要がある。	子育て支援課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	1	③	子育てに関する情報提供	24	継続	健康診査や相談、健康ごよみ、広報、ホームページなどで情報提供に努めた。	A:十分に達成され、成果が大きかった	さまざまなツールを用いて、住民が必要な情報をえられる機会を設けている。	現状のまま継続	今後も積極的な情報提供を継続し実施していく。	子育て支援課	こども家庭センター
IV	1	③	子育てに関する情報提供	24	継続	子育て情報をまとめたパンフレットを作成し、母子手帳交付時、乳児家庭全戸訪問時及び転入時の妊産婦や子育て家庭に配布した。 また、スマートフォン向け子育て応援アプリや市公式LINE等においても情報提供に努めた。	B:概ね達成され、成果があつた	・子育て応援アプリの登録者数が507人となっており、18歳未満の子どもがいる世帯の約2割に留まっている。 ・令和6年度に実施した「子どもの生活についての調査」によると、子育てや生活に関する支援の情報の入手方法について、「学校からのお便り」、「県や市の広報誌」と回答した家庭が5割を超えていた。	現状のまま継続	アプリやLINE等のオンラインによる発信とパンフレットや広報誌等の配布による発信を併用しながら、子育て家庭が必要とする情報を発信していく。	こども家庭センター	子育て支援課
IV	1	③	妊娠、出産、子育てに関する相談体制の整備	24	継続	妊娠期から子育て期まで切れ目のない継続的な支援体制を目指し、全ての妊産婦が相談しやすい体制を構築した。 総合相談件数 479件	A:十分に達成され、成果が大きかった	令和6年10月にこども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に相談支援が実施できる体制ができた。	現状のまま継続	今後も市民に身近な相談窓口として、妊娠期から子育て期まで伴走的な相談支援ができるよう継続していく。	こども家庭センター	—
IV	1	③	乳児家庭全戸訪問事業の実施	24	継続	生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みの傾聴、養育環境の把握を行った。 訪問件数129件	A:十分に達成され、成果が大きかった	対象家庭すべてに訪問できており、育児に対する不安や悩みの傾聴、養育環境の把握を行うことができている。	現状のまま継続	今後も継続し実施していく。	こども家庭センター	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	1	③	養育支援訪問の充実	24	継続	乳児家庭全戸訪問事業等により把握した養育を支援することが特に必要と認められる妊産婦等に対し、養育に関する相談、指導、助言その他の支援を行った。 専門的相談支援 11件	A:十分に達成され、成果が大きかった	養育を支援することが特に必要と認められる妊産婦に対し、専門的相談支援を行い、身体的、精神的支援に努めている。	現状のまま継続	今後も継続し実施していく。	こども家庭センター	健康推進課
IV	1	③	養育支援訪問の充実	24	継続	乳児家庭全戸訪問事業等により把握した養育を支援することが特に必要と認められる妊産婦等に対し、養育に関する相談、指導、助言その他の支援を行った。 専門的相談支援 11件	A:十分に達成され、成果が大きかった	養育を支援することが特に必要と認められる妊産婦に対し、専門的相談支援を行い、身体的、精神的支援に努めている。	現状のまま継続	今後も継続し実施していく。	健康推進課	こども家庭センター
IV	1	④	各種援助事業の整備と情報提供	24	継続	児童扶養手当・ひとり親家庭等医療費・高等職業訓練促進費等支給事業の制度を市ホームページや窓口で周知。	A:十分に達成され、成果が大きかった	市のホームページによる周知のほか、窓口での相談・周知に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	子育て支援課	—
IV	1	④	母子寡婦福祉資金制度の周知、充実	24	継続	市の広報、窓口にて周知。	A:十分に達成され、成果が大きかった	市の広報による周知のほか、窓口での周知に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	子育て支援課	—
IV	1	④	ひとり親家庭に対する相談体制の整備、充実	24	継続	家庭相談員と各機関との調整機関職員となる臨時相談員を常勤で配置し対応した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	常勤で家庭相談員等を配置し、相談体制を整備している。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	子育て支援課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	1	④	生活自立のための技能習得、資格習得に関する情報提供	24	継続	母子・父子・寡婦福祉社会主催の講座あり、高等職業訓練促進費等支給事業の実施。	A:十分に達成され、成果が大きかった	窓口において、母子・父子・寡婦福祉社会主催の講座の周知を図るほか、高等職業訓練促進費等支給事業を実施し、生活自立を促進している。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	子育て支援課	—
IV	1	⑤	多様な家族形態を尊重する意識の啓発	24	継続	国や県、関係機関の資料やHPから情報収集を行った。	C:取組んでいるが成果が十分でない	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による収集が主となっている。	改善しながら継続	男女共同参画センターのパネル展示の活用も検討し、意識の啓発に努める。	企画課	—
IV	2	①	事業所に対する高齢者・障がい者雇用促進についての働きかけ	27	継続	障害福祉サービス内での就労サービスを実施	B:概ね達成され、成果があった	事業所等への働きかけについては、障害福祉サービスだけでは対応できない部分もあり、他関係機関との協力が必要。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	福祉総務課	商工課
IV	2	①	事業所に対する高齢者・障がい者雇用促進についての働きかけ	27	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があった	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	福祉総務課
IV	2	①	シルバー人材センターへの支援	27	継続	シルバー人材センターの円滑な運営を支援するため、補助金を交付した。	B:概ね達成され、成果があった	新規会員の入会はあるものの、在籍会員の加齢や病気等による退会者が増加している。また、会員数の減少に伴い、受注件数の減少にもつながっている。	改善しながら継続	補助金の交付を継続するほか、シルバー人材センターの積極的な活用や会員数の増加に向け、市報や市ホームページへの掲載等広く周知に取り組む。	商工課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	2	①	障がい者への相談体制の充実、支援事業	27	継続	市内相談支援事業所に事業を委託している。	B:概ね達成され、成果があつた	必要時に関係機関と連絡を取り合い、連携強化に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	福祉総務課	—
IV	2	①	高齢者・障がい者にやさしい道路環境の整備	27	未実施	未実施	E:取組を行わなかつた	誰もが安全・安心に暮らせる町となるよう、住宅・生活環境・交通網の整備など、ユニバーサルデザイン化に努めていく。	現状のまま継続	今後も関係部署と連携しながら継続していく。	福祉総務課	介護保険課、土木課
IV	2	①	高齢者・障がい者にやさしい道路環境の整備	27	継続	高齢者世帯等除雪サービス事業において、88世帯が利用	A:十分に達成され、成果が大きかつた	シルバー人材センターや町内会等の協力により事業が継続できている	現状のまま継続	事業の継続により、高齢者等の冬期間における日常生活の利便性の確保又は向上に努める。	介護保険課	福祉総務課、土木課
IV	2	①	高齢者・障がい者にやさしい道路環境の整備	27	継続	市民が安全に暮らせる環境づくりに向け、車道と歩道の整備を行った。 冬期間の除雪時は申請により高齢者世帯の寄せ雪の軽減を実施した。	B:概ね達成され、成果があつた	道路管理者として整備が必要な箇所を考慮し、計画的に道路整備を実施した。 除雪時の高齢者世帯の寄せ雪軽減については、他世帯への影響も踏まえ条件等について検討をする。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。 除雪時の寄せ雪軽減に関する地域包括支援センターとも連携を図る。	土木課	福祉総務課、介護保険課
IV	2	①	日常生活用具給付事業の充実	27	継続	重度障害者等に用具を給付することにより日常生活の便宜と福祉の増進を図る	B:概ね達成され、成果があつた	日常生活用具の給付により、経済的な負担を軽減できる	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	福祉総務課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	2	①	高齢者地域見守り事業の充実	27	継続	ひとり暮らし高齢者（延べ10,801人）の孤立等を防止するため、10地区協議会に委託し、見守りを行っている。	A:十分に達成され、成果が大きかった	本事業により地域による見守り体制が構築されている。	現状のまま継続	事業の継続により、一人暮らし高齢者の孤立等の防止に努める。	介護保険課	—
IV	2	②	高齢者・障がい者の社会参加に関する意識の啓発	27	継続	未実施	E:取組を行わなかつた	誰もが安全・安心に暮らせるまちとなるよう、住宅・生活環境・交通網の整備など、ユニバーサルデザイン化に努めていく。	現状のまま継続	今後も関係部署と連携しながら継続して実施する。	福祉総務課	社会教育課
IV	2	②	高齢者・障がい者の社会参加に関する意識の啓発	27	継続	公民館・地区センターにおいて、転倒骨折予防教室、シルバー交流会、高齢者教室等を実施しており、高齢者が公民館等に出向き、学習する機会を提供した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	公民館・地区センターで地区住民のニーズを把握しながら、健康教室や軽スポーツ等を開催している。	現状のまま継続	公民館・地区センターと連携しながら、今後も実施していく。	社会教育課	福祉総務課
IV	2	②	世代間交流事業の推進	27	継続	公民館・地区センターにおいて、子どもと地区団体・住民がレクリエーションや料理教室などを通じて世代間交流を行っている。	A:十分に達成され、成果が大きかった	公民館・地区センターが地区団体・住民と連携し、子どもが多世代と交流できる場を作っている。	現状のまま継続	公民館・地区センターと連携しながら、今後も実施していく。	社会教育課	—
IV	2	②	老人福祉センターの充実	27	継続	介護予防講座（市委託）の開催、老人クラブ活動の拠点、浴場の開放、貸館など延べ15,104人の利用者があつた	A:十分に達成され、成果が大きかった	利用者数は前年度より763人（5.3%）増加したが、利用者は限定的である。また、施設の老朽化が進んでいる。	現状のまま継続	介護予防講座等の開催を継続し、高齢者の健康増進・教養向上を図る。	介護保険課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
IV	2	②	学習機会の充実	27	継続	公民館・地区センターにおいて、幅広い世代に向けた体験学習や様々なジャンルの講座を開催し、学習の機会を提供了。	A:十分に達成され、成果が大きかった	公民館・地区センターで地区住民のニーズを把握しながら講座を開催し、内容や講座数を増やす等工夫をしている。	現状のまま継続	公民館・地区センターと連携しながら、今後も実施していく。	社会教育課	—
IV	2	③	介護者ための相談事業の充実	27	継続	地域包括支援センターの外、協力機関（プランチ）においても相談対応を行っている。また、地域健康づくり相談事業で生活支援コーディネーターが10地区的公民館等に出向き、介護・認知症・高齢者福祉サービスなどに関する相談支援を行った。 【相談件数】 地域包括支援センター：886件 プランチ：638件 地域健康づくり相談事業：20件	B:概ね達成され、成果があつた	相談件数は増加傾向であり、内容も多様化・複雑化している傾向である。	現状のまま継続	引き続き相談支援体制を維持するとともに、職員のスキルアップのため、職場内外の研修機会を確保していく。	地域包括支援センター	—
IV	2	④	性的マイノリティや外国人、障がい者など多様な個性を尊重する意識の啓発	27	継続	市職員向け研修会を実施した。（30名参加）	A:十分に達成され、成果が大きかった	府内において各課室から1名以上の参加とし、市職員の性的マイノリティ等に関する意識の啓発を行った。	改善しながら継続	市の出前講座において、性的マイノリティに関する講座を設けており、学習機会を提供することによって市民の意識啓発も図る。	企画課	—
V	1	①	様々な立場の人たちに対するあらゆる暴力に関する啓発活動	29	継続	乳幼児健康診査において問診項目にあげ、心身の健康に関する相談に応じ、早期発見に努めている。	B:概ね達成され、成果があつた	相談者の背景事情に十分な配慮が求められる。	現状のまま継続	相談者に十分な配慮をしたうえで相談しやすい体制づくりをする。今後も継続していく。	健康推進課	福祉総務課、子育て世代包括支援センター、市民環境課、企画課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	1	①	様々な立場の人たちに対するあらゆる暴力に関する啓発活動	29	継続	・窓口にパンフレットを設置している。 ・母子手帳交付時から産前・産後、子育て期まで専門職が伴走的に相談に対応している。	B:概ね達成され、成果があつた	・パンフレット配置、チラシ・シール作成配布により啓発活動に努めている。 ・被害を認識していない場合や、相談を躊躇する場合があるため、より多くの人への啓発をしつつ、ハイリスクケースは見逃さないように注力する必要がある。	現状のまま継続	啓発等のポピュレーションアプローチを基本としながら、福祉的な課題を抱える家庭等の相談に丁寧に対応できるよう今後も継続して実施する。	こども家庭センター	福祉総務課、健康推進課、市民環境課、企画課
V	1	①	様々な立場の人たちに対するあらゆる暴力に関する啓発活動	29	継続	黒石地区暴力追放推進協議会として暴力団追放に係るポスター・兵庫コンクールの募集を実施したほか、暴力追放啓発用品（エコバック）の配布活動を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	関係市町村と黒石警察署が連携し、啓発活動を実施している。	現状のまま継続	現状どおり。	市民環境課	福祉総務課、健康推進課、子育て世代包括支援センター、企画課
V	1	①	様々な立場の人たちに対するあらゆる暴力に関する啓発活動	29	継続	あおもり性暴力被害者支援センターに関する記事を市の広報2月号に掲載した。	B:概ね達成され、成果があつた	市の広報への掲載のほか、パンフレットや啓発のためのカードを設置しているがなかなか手にとてもらえない。	改善しながら継続	男女共同参画センターのパネル展示や貸し出し図書等の活用も検討する。	企画課	福祉総務課、健康推進課、こども家庭センター、市民環境課
V	1	①	ドメスティック・バイオレンスに関する啓発活動	29	継続	ホームページに関係機関である黒石警察署や県女性相談所等への相談窓口の案内を掲載し、周知を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	ホームページ等を通じ、相談窓口の情報提供など啓発活動を実施している。	現状のまま継続	現状どおり。	市民環境課	福祉総務課、こども家庭センター、地域包括支援センター、企画課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	1	①	ドメスティック・バイオレンスに関する啓発活動	29	継続	・窓口にパンフレットを設置している。 ・母子手帳交付時から産前・産後、子育て期まで専門職が伴走的に相談に対応している。	B:概ね達成され、成果があつた	・パンフレット配置、チラシ・シール作成配布により啓発活動に努めている。 ・被害を認識していない場合や、相談を躊躇する場合があるため、より多くの人への啓発をしつつ、ハイリスクケースは見逃さないように注力する必要がある。	現状のまま継続	啓発等のポピュレーションアプローチを基本としながら、福祉的な課題を抱える家庭等の相談に丁寧に対応できるよう今後も継続して実施する。	こども家庭センター	市民環境課、福祉総務課、地域包括支援センター、企画課
V	1	①	ドメスティック・バイオレンスに関する啓発活動	29	継続	権利擁護に関する相談件数は83件となり、前年度より4件減少した。	B:概ね達成され、成果があつた	市高齢者虐待防止対応マニュアルをホームページに掲載し、高齢者虐待に関する周知啓発を行っている。	現状のまま継続	引き続き高齢者虐待に関する周知啓発活動を継続していく。	地域包括支援センター	市民環境課、福祉総務課、こども家庭センター、企画課
V	1	①	ドメスティック・バイオレンスに関する啓発活動	29	継続	国や県、関係機関からのポスター掲示やパンフレットの設置をしている。	B:概ね達成され、成果があつた	啓発のためのチラシやカード等は窓口等に設置している。	現状のまま継続	市の情報紙や国や県、関係機関からのポスター掲示やパンフレットの設置などにより啓発に努める。 また、人目にふれにくい場所に設置するなど、取りやすい場所への設置を検討する。	企画課	市民環境課、福祉総務課、こども家庭センター、地域包括支援センター
V	1	②	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメント、妊娠・出産、育児休業・介護休業等に対するハラスメント防止のための意識啓発	29	継続	・令和3年3月に策定されたハラスメント防止指針の周知徹底に努めた。	B:概ね達成され、成果があつた	・ハラスメントとなりうる言動について、全職員が理解を深める必要がある。 ・相談窓口となる職員が、その役割と対応について理解を深める必要がある。	改善しながら継続	ハラスメントを未然に防ぐため、指針の周知徹底を図るとともに、理解を深めるための職員を研修に参加させる。	総務課	商工課、学校教育課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	1	②	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメント、妊娠・出産、育児休業・介護休業等に対するハラスメント防止のための意識啓発	29	継続	市内企業向けに、ポスター等の掲示を行い、周知や啓発を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	国等が実施する広域的周知啓発事業である。	改善しながら継続	ポスター等の掲示や市ホームページへの掲載を継続するとともに、市報への掲載に取り組む。	商工課	総務課、学校教育課
V	1	②	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメント、妊娠・出産、育児休業・介護休業等に対するハラスメント防止のための意識啓発文書を通知した。	29	継続	教職員に向けて定期的に意識啓発文書を通知した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	管内小中学校でハラスメントの報告は無く、定期的な啓発文書の発送の効果があつた。	現状のまま継続	今後も継続して、教職員に向けて定期的に意識啓発文書を通知し、加えて定例校長会等の会議でも啓発を行っていく。	学校教育課	総務課、商工課
V	1	③	相談窓口の整備と市民への周知	29	継続	毎月広報に、各種相談窓口の開設に係る情報を掲載し、周知を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	広報及びホームページを通じ、各種相談窓口の開設を実施している。課題なし。	現状のまま継続	現状どおり。	市民環境課	福祉総務課、企画課
V	1	③	相談窓口の整備と市民への周知	29	継続	令和6年10月にこども家庭センターを設置し、広報などで周知を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	令和6年10月にこども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の両機能が一体的に相談支援が実施できる体制ができた。	改善しながら継続	令和7年度から出前講座くろいしのメニューに「黒石市こども家庭センターってどんなところ?」を追加し、より多くの市民にこども家庭センターの役割等を知ってもらうように努める。	こども家庭センター	市民環境課、企画課
V	1	③	相談窓口の整備と市民への周知	29	継続	国や県、関係機関からのポスター掲示やパンフレットの設置をしている。	B:概ね達成され、成果があつた	各種相談窓口の情報を市HPに掲載している。また周知媒体を窓口に設置している。	現状のまま継続	府内、関係機関と連携し引き続き周知に努める。	企画課	市民環境課、福祉総務課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	1	③	家庭相談員に対する研修の充実	29	継続	県、女性相談所主催の研修へ参加した。	B:概ね達成され、成果があつた	研修に参加し、専門的知識の習得に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	—
V	1	③	県女性相談所、県男女共同参画センターとの連携強化	29	継続	実務者会議等出席	A:十分に達成され、成果が大きかった	会議に出席するほか、必要時に連絡を取り合い連携強化に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	企画課
V	1	③	県女性相談所、県男女共同参画センターとの連携強化	29	継続	未来塾について、テーマや内容について意見を求めた。また県男女共同参画センター実施事業の周知などに努めた。	B:概ね達成され、成果があつた	これまででも県男女共同参画センターと連携し事業を行っている。	現状のまま継続	今後も県男女共同参画センターと連携し、事業実施について相談、アドバイスの提供をお願いしていく。	企画課	こども家庭センター
V	2	①	性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）に関する意識の啓発	31	継続	こども家庭センターと協働し、心身の健康に関する相談に応じている。	B:概ね達成され、成果があつた	相談者が相談しやすい体制づくりが求められる。	現状のまま継続	妊娠期から継続的な支援により、相談しやすい体制づくりをしていく。	健康推進課	こども家庭センター
V	2	①	性と生殖に関する健康と権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）に関する意識の啓発	31	継続	妊娠前や母子手帳交付時、妊産婦訪問、思春期教室等を通じ、知識の啓発や情報提供を行っている。 市内中学校を対象に思春期教室を実施した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	思春期や妊娠前からの知識の啓発、情報提供に努めている。	改善しながら継続	令和7年度から出前講座くろいしのメニューに「プレコンセプションケア～思春期からの健康～」を追加し、より多くの市民に知識が啓発できるよう努める。	こども家庭センター	健康推進課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	2	②	妊娠、出産、避妊、不妊等に関する正しい知識の普及と相談体制の整備	31	継続	母子手帳交付時における保健師または助産師による保健指導を100%実施。訪問や電話で妊婦の相談・指導を実施。	B:概ね達成され、成果があつた	相談者が相談しやすい体制づくりが求められる。	現状のまま継続	こども家庭センターとの連携体制を整えながら、母子手帳交付時や訪問における保健指導の継続をする。	健康推進課	こども家庭センター
V	2	②	妊娠、出産、避妊、不妊等に関する正しい知識の普及と相談体制の整備	31	継続	妊娠前や母子手帳交付時、妊娠婦訪問、思春期教室等を通じ、知識の啓発や情報提供を行っている。市内中学校を対象に思春期教室を実施した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	安心して妊娠、出産、子育てができるよう、助産師や保健師等の専門職が妊娠期からの継続した支援と相談支援を行っている。	現状のまま継続	今後も個々のニーズに合わせた相談体制の充実を図る。	こども家庭センター	健康推進課
V	2	②	家族計画指導の充実	31	継続	乳児訪問等の機会に産婦と面談し、助産師や保健師等の専門職が家族計画に関する保健指導を実施した。	B:概ね達成され、成果があつた	パンフレット等利用し個々に合わせた家族計画の指導が実施できるよう努めている。	現状のまま継続	今後も個々に合わせた家族計画の指導が実施できるよう努めていく。	こども家庭センター	—
V	2	②	母子保健医療体制の整備	31	継続	津軽地域の夜間・休日の小児科医による救急医療体制の整備が行われ、診療にあたっている。	B:概ね達成され、成果があつた	津軽地域の夜間・休日の小児科医による救急医療体制及び在宅当番医制事業の実施。	現状のまま継続	津軽地域の夜間・休日の小児科医と密に連携し、今後も継続していく。	健康推進課	黒石病院

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	2	②	母子保健医療体制の整備	31	継続	医療機関として、予約制の女性外来、月2回の乳腺外来などを実施している。乳腺外来は延べ543人の受診があった。	A:十分に達成され、成果が大きかった	乳腺外来については一定の受診患者があり、乳がんの予防及び早期発見に成果を挙げている。一方で、女性外来については年々利用者が減少している。	改善しながら継続	乳腺外来は今後も継続して実施する。女性外来は、継続して実施しながら、周知方法や担当する女性医師について改めて検討していく。	黒石病院	健康推進課
V	2	②	こども医療費（旧：乳幼児医療費）給付事業の充実	31	継続	所得制限なしで、18歳年度末までの児童を対象に医療費を給付。	A:十分に達成され、成果が大きかった	保護者の所得にかかわらず、18歳年度末までの児童を給付対象に拡大し、子どもの出生育児環境の向上を図った。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	子育て支援課	—
V	2	②	母子保健事業等の整備、充実	31	継続	健診・訪問・相談等の事業において、住民のニーズや課題にそった事業の整備・充実に努めた。	B:概ね達成され、成果があつた	妊娠婦・乳幼児健診事業、相談事業、訪問事業等の実施。	改善しながら継続	こども家庭センターとの連携体制を整えながら、今後も継続して実施していく。	健康推進課	—
V	2	②	「思春期子育て体験」の充実	31	継続	市内小・中学生を対象に思春期教室を実施した。 小学校 1校 96人 中学校 1校 69人	B:概ね達成され、成果があつた	市内小・中学生を対象とし、命の大切さや性についての講話を実施。	改善しながら継続	令和7年度から出前講座くろいしのメニューに「プレコンセプションケア～思春期からの健康～」を追加し、より多くの市民に知識が啓発できるよう努める。	こども家庭センター	—
V	2	②	妊娠婦・新生児・乳児訪問指導事業の充実	31	継続	訪問により妊娠婦の健康管理と育児不安解消、子育て支援を実施した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	ハイリスクの妊娠婦及び新生児の自宅を訪問し、指導が必要となる家庭を把握した。把握したすべての対象者に対し、指導を実施している。	現状のまま継続	継続して実施していく。	健康推進課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	2	②	産前・産後の心身のケア等育児サポート体制の確保	31	継続	乳房ケアや授乳指導、個々に合わせた育児指導や心理的支援等を実施した。 アウトリーチ型 39件 デイサービス型 81件	A:十分に達成され、成果が大きかった	個々にニーズに合わせたケアを提供し、育児不安の軽減に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施していく。	こども家庭センター	—
V	2	②	家庭や地域での妊産婦等の孤立化の解消	31	継続	子育て仲間との交流や情報提供を行う場を提供することで、子育ての孤立化を防ぎ、妊娠期から子育て期までの不安の軽減を図った。 令和6年度から父親の子育てに関する悩みの共有や情報交換、こどもや父親のライフステージに応じた子育ての方法を学ぶ場として、父親相談支援事業を開始した。 開催回数 1回 参加者数 5人 妊産婦デイケアサービス 36回（延べ参加者数 832人） 父親相談支援事業 1回（参加者数 5人）	A:十分に達成され、成果が大きかった	令和6年度に実施した「子どもの生活についての調査」によると、就学前児童調査では、 ・子育てに関する相談相手の有無については、「いる」が93.7%、「いない」が2.6%となっている。 ・妊産婦デイケアサービスや父親相談支援事業などを通じ子育ての孤立化を防ぐとともに、他の育児支援サービスの情報提供等を通じて育児しやすい環境の提供できている。	現状のまま継続	子育て家庭の孤立化を防止するために、母親の支援とともに父親への支援を充実させていく。	こども家庭センター	—
V	2	②	乳幼児の健診及び健康相談の充実	31	継続	各種乳幼児の健診及び相談事業を実施。健診結果に基づく指導を実施。	A:十分に達成され、成果が大きかった	乳幼児の発育・発達の観察、異常の早期発見、早期治療を促し、適切な医療機関の受診や発達の早期支援体制の充実を図るとともに、育児不安の傾聴、相談、指導を行い、健康の保持及び増進に努めている。	現状のまま継続	対象者にあわせた各事業を今後も継続していく。	健康推進課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)					実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	2	③	更年期に対する正しい理解と支援体制の整備	31	継続	女性の健康に関する出前講座（更年期関連含む）を2回開催し、延べ23人が参加。また健康相談を通して正しい知識の普及と相談を実施。	B:概ね達成され、成果があつた	健康教室・健康相談の場において、女性の健康（更年期関連を含む）に関する正しい知識の普及を図った。	現状のまま継続	出前講座等を通じて正しい知識の普及や健康意識の改善を図る。健康教室及び健康相談の事業を今後も継続実施する。	健康推進課	—
V	2	③	健康診査、健康教室等への参加の促進、健康相談の充実	31	継続	健康マイレージの実施による健診及び健康教室等の参加促進を図った。 過去5年間大腸がん検診未受診の45歳の市民に対して、圧着はがきの送付による大腸がんの知識啓発と受診勧奨を実施したが、昨年度より受診率は低下した。 健康相談では専門職による相談を実施し市民が受診しやすい環境づくりに努めた。 これまで市独自でがん精密検査の助成事業を実施してきたが、令和6年度より県の補助事業を活用しがん精密検査助成事業を実施した。 県申請数163件、市申請数194件	C:取組んでいるが成果が十分でない	大腸がん受診率は昨年度を下回った。また、県の大腸がん検体キット送付の事業を活用していない年度と比較すると受診率はほぼ横ばいであった。 がん精密検査助成事業は昨年度より申請数は微増であった。（昨年度328件）	改善しながら継続	受診勧奨通知をする対象者や通知内容を精査し、死亡率が高いがんに関して検診及び精密検査の受診率を向上を図る。 がん検診の結果で要精検となつた方が精密検査を受診するよう、がん精密検査助成事業の周知を継続していく。	健康推進課	—
V	2	③	思春期、成人期、高齢期の健康づくりの推進	31	継続	「健康づくり市民のつどい」の場や地域健康づくり相談事業の場を通して知識の普及を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	市民のつどいでは各世代に対しての健康づくりの知識の普及ができた。毎月一度の相談事業では健康機器を使用し目に見える形で自分の体を知る機会を作り健康づくりに対しての知識と実践するきっかけづくりができた。	現状のまま継続	健康づくり市民のつどいでは今後も各世代に対して健康づくりの知識の普及をすすめる。地域健康づくり相談事業では測定機器の種類を増やし自らの体について知る機会をつくることにより健康づくりをはじめるきっかけの場の提供を継続する。	健康推進課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	2	③	女性の健康診査の充実	31	継続	受診数、受診率 子宮頸がん検診：1,688名（集団：672名、個別：1,016名）、24.1% 乳がん検診：1,420名（集団：819名、個別：601名）、23.5% 骨粗鬆症検診：144名、9.1%	B:概ね達成され、成果があつた	子宮頸がん・乳がん検診は、令和6年度から対象者を拡大し、前年度中に市の検診を受診していない女性（子宮頸20歳以上、乳40歳以上）とした。受診率は昨年度より子宮頸1.1ポイント、乳1.8ポイント上昇した。 骨粗鬆症検診について、受診率は昨年度より上昇した。（昨年度77名、4.6%）	改善しながら継続	子宮頸がん・乳がん検診は、対象者への個別通知やWeb予約等を継続し、更なる受診率の向上を目指す。また、体制を整えるため、令和8年度以降、対象者全員にがん検診無料券を送付予定である。 骨粗鬆症検診は対象者に通知文を送付した結果前年度より受診者数が増えたと考えられ今後も継続する。	健康推進課	—
V	3	①	各種相談業務の充実と市民への周知	32	継続	各分野の専門相談員を配置し、日常生活の困りごとや近隣トラブルの相談窓口を開設。広報及びホームページにて周知を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	広報及びホームページを通じ、各種相談窓口の開設を実施している。課題なし。	現状のまま継続	現状どおり。	市民環境課	福祉総務課、企画課
V	3	①	各種相談業務の充実と市民への周知	32	継続	こども家庭センターの設置に伴い、センターの事業などを広報や市ホームページ等に掲載した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	職員個々の資質向上を図りながら、こども家庭センターの周知に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	市民環境課、企画課
V	3	①	各種相談業務の充実と市民への周知	32	継続	国や県、関係機関からのポスター掲示やパンフレットの設置をしている。	B:概ね達成され、成果があつた	各種相談窓口の情報を市HPに掲載している。また周知媒体を窓口に設置している。	現状のまま継続	府内、関係機関と連携し引き続き周知に努める。	企画課	福祉総務課、市民環境課

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
V	3	①	県及び市の各種相談機関との連携強化	32	継続	法テラス青森による法律相談窓口の開設や弘前市市民生活センターと連携し、消費者相談所への案内等の対応を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	広報及びホームページを通じ、各種相談窓口の開設を実施している。課題なし。	現状のまま継続	現状どおり。	市民環境課	福祉総務課
V	3	①	県及び市の各種相談機関との連携強化	32	継続	県や関係機関主催の研修会に参加した。	B:概ね達成され、成果があつた	研修に積極的に参加し、知識の習得に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	市民環境課
V	3	①	相談員の待遇改善	32	継続	県、女性相談所主催の研修会に参加した。	B:概ね達成され、成果があつた	研修会に参加し、専門的知識の習得に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	—
V	3	②	相談担当職員に対する研修機会の充実	33	継続	県や関係機関主催の研修会に参加した。また、所内で伝達研修を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	研修に積極的に参加し、知識の習得に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	—
V	3	②	家庭相談員の研修の充実	33	継続	県、女性相談所主催の研修会に参加した。	B:概ね達成され、成果があつた	研修会に参加し、専門的知識の習得に努めている。	現状のまま継続	今後も継続して実施する。	こども家庭センター	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
VI	1	①	「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」の周知	34	継続	情報紙「みらい通信」での紹介と市ホームページに掲載している。	B:概ね達成され、成果があつた	未来塾参加者へのアンケートによると、第3次くろいし男女共同参画推進プランについて、実際に読んだことがある人は少ない。 ・言葉は知っている(35.2%) ・読んだことがある(16.8%)	現状のまま継続	引き続き市HP、情報紙、りんごまつりなどでの周知をする。	企画課	—
VI	1	①	男女共同参画に関する情報収集と提供	34	継続	国や県及び関係機関から情報を収集し、誰でも情報が得られるように広報やHPなどを通して、情報提供を行った。	B:概ね達成され、成果があつた	オンライン等で会議に参加了。	改善しながら継続	会議研修に積極的に参加するとともに、インターネットも活用し資料収集に努める。	企画課	—
VI	1	①	広報による啓発	34	継続	担当課から依頼があった記事を掲載した。 (2月号「あおもり性暴力被害者支援センター」)	B:概ね達成され、成果があつた	担当課から依頼があった場合にのみ記事を掲載している。	改善しながら継続	担当課に依頼し、定期的に記事を掲載する。	広報情報システム課	—
VI	1	①	男女共同参画に関する図書の整備、充実	34	未実施	図書の整備は実施していない。	E:取組を行わなかつた	企画課では公費による図書の整備は実施していない。	事業終了	県男女共同参画センターが実施している図書の貸し出しサービスの利用を検討していく。	企画課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
VI	1	②	担当職員の専門性の養成	34	継続	青森県自治研修所で開催される専門研修等のほか、日本経営協会のオンライン研修（4人）、全国市町村国際文化研修所（4人）、全国建設研修センター（1人）、中央福祉学院（2人）の専門的な研修に参加した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	研修受講状況を見ると、課室及び職員に偏りが見られる。	現状のまま継続	研修の参加が少ない課室に、研修の受講について積極的に周知していく。また、家庭の事情や業務の都合により県外への研修の参加が難しい方向けに、オンライン研修について周知を強化する。	総務課	企画課
VI	1	②	担当職員の専門性の養成	34	継続	地域男女共同参画ネットワーク活動支援事業情報交換会、セミナーに参加した。また、市職員向けの研修会を実施した。	A:十分に達成され、成果が大きかった	オンライン等で会議や研修に参加した。市職員向け研修会では30名が参加し、専門性の養成をすることができた。	現状のまま継続	引き続き情報交換会やセミナーに積極的に参加をする。	企画課	総務課
VI	1	③	男女共同参画に関する市民意識調査の実施	34	継続	市HPにGoogleフォームを掲載したほか、未来塾やりんごまつり参加者に対し、男女共同についてのアンケートを実施した。 (回答数：130)	B:概ね達成され、成果があつた	Googleフォームを活用し、幅広く調査を行うことができた。	改善しながら継続	引き続き実施とともに、周知方法やアンケート内容についても改善が必要な部分は見直しする。	企画課	—
VI	1	③	ジェンダー統計（女性の状況を示す統計的資料）の収集	34	継続	内閣府の女性活躍推進法「見える化」サイトなどをはじめとした、関係機関等からの資料により情報収集した。	B:概ね達成され、成果があつた	インターネット、県の各種調査、各種統計調査による情報収集を行っている。	改善しながら継続	最新の数値状況を確認、注視しながら、データを収集し、有効活用を行う必要がある。	企画課	—
VI	2	①	男性による家事、育児等に関する研修会等の実施	35	継続	未来塾において、男性でも参加しやすいような「簡単料理教室」を開催した。	C:取組んでいるが成果が十分でない	男性の参加者が極端に少ない。	改善しながら継続	名称や講座内容、周知方法を工夫し、男性にも関心をもってもらえるような講座の実施に努める。	企画課	—

## 「第3次くろいし男女共同参画推進プラン」進捗状況調査票

基本計画(Plan)				実施結果(Do)		評価(Check)		改善(Action)		担当課	他関係課	
基本目標	重点課題	施策の方向	具体的な事業	プラン記載ページ	令和6年度評価	取組の進捗・成果 (数値等を含めた具体的な内容とし、必ず記入すること。)	令和6年度評価	現状と課題	令和7年度実施予定	今後の取組		
VI	2	①	男性の地域活動への参画を重視した広報・啓発活動の推進	35	継続	各公民館が発行する広報等を通じて、関連行事の周知を図った。	B:概ね達成され、成果があつた	未来塾やプランの周知も併せて実施した。	改善しながら継続	引き続き公民館・地区センターと連携しながら、今後も実施していく。	企画課	社会教育課
VI	2	①	男性の地域活動への参画を重視した広報・啓発活動の推進	35	継続	毎月発行される公民館・地区センターの広報等を通じて、関連行事の周知を図っていた。	A:十分に達成され、成果が大きかった	掲載記事の内容の精査や紙面の充実を図る必要がある。	現状のまま継続	公民館・地区センターと連携しながら、今後も実施していく。	社会教育課	企画課
VI	3	①	男女共同参画に関する学習機会の整備、充実	36	継続	未来塾を4回開催し、学習機会を提供した。	B:概ね達成され、成果があつた	公民館事業とタイアップして、参加者を集めることができた。	現状のまま継続	引き続き公民館事業とタイアップをしながら未来塾を実施していく。	企画課	—